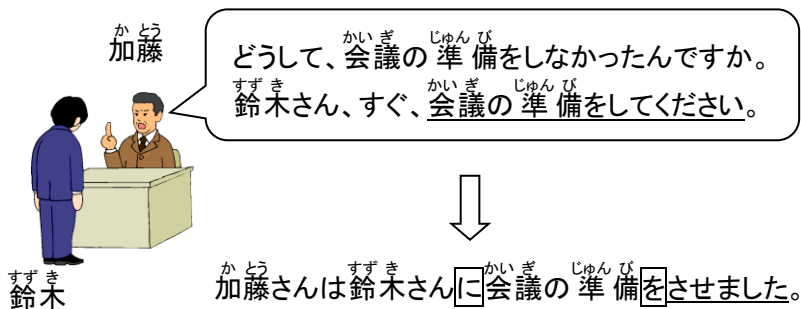


(1) ～は～に～を[v.t. causative].

しえきけい つく かた
使役形の作り方

Group 1	Group 2	Irregular verbs	
の 飲みます	た 食べます	します	きます
飲ませます ら	させます る	させます る	来させます る

} Group 2

(1) make ... ～は～に～を[v.t. causative].

【例】

- ① 先生はいつも私たちにたくさん宿題をさせます。
- ② 部長は渡辺さんにたくさんビールを飲ませました。
- ③ きのう、私は彼に料理を作らせました。
- ④ 子供に時々自分で部屋をそうじさせた方がいいと思います。
- ⑤ 部長は会議で山中さんに新しいプロジェクトについて報告をさせました。
- ⑥ 私は部下に荷物を運ばせました。



れんしゅう
【練習】

- ① 先生 → 学生 「53 ページを読んでください」
先生は学生に 53 ページを読ませました。
- ② 先生 → 学生 「漢字を勉強しなければいけませんよ」
先生は学生に漢字を勉強させました。
- ③ お母さん → 子供 「部屋を片付けて」
お母さんは子供に部屋を片付けさせました。
- ④ 友達 → 私 「もう一曲歌ってください」
友達は私にもう一曲歌わせました。
- ⑤ 妻 → 夫 「トイレの掃除をしておいてね」
妻は夫にトイレの掃除をさせました。
- ⑥ 社長 → 秘書 「お客様にコーヒーを入れて」
社長は秘書にコーヒーを入れさせました。
- ⑦ 先生 → 学生 「新しい言葉を使ってダイアログを書いてください」
先生は学生に新しいことばを使ってダイアログを書かせました。
- ⑧ 上司 → 部下 「書類をコピーしてください」
上司は部下に書類をコピーさせました。
- ⑨ 上司 → 部下 「来週のスケジュールを確認してください」
上司は部下に来週のスケジュールを確認させました。
- ⑩ 上司 → 部下 「テーブルの上に資料を並べておいてください」
上司は部下にテーブルの上に資料を並べさせました。
- ⑪ 上司 → 部下 「このレポートは全然だめですね。書き直してください」
上司は部下にレポートを書きなおさせました。
- ⑫ 上司 → 部下 「見積書を作ってください」
上司は部下に見積書を作らせました。
- ⑬ 上司 → 部下 「内容を詳しく説明してください」
上司は部下に内容を詳しく説明させました。
- ⑭ 上司 → 部下 「故障の原因を調べてください」
上司は部下に故障の原因を調べさせました。



(2) let ... ・ allow ... to ... ～は～に～を[v.t. causative].

① ^{かあ}お母さん、^{しゅくだい}宿題終わったから、
ゲームしてもいい？



③ わーい。

② じゃ、^{ばん}晩ご飯まで^{ぶん}30分だけね。



^{かあ}お母さんは^{こども}子供にゲームをさせました。

【例】

- ① ^{こども}子供にあまりゲームをさせないほうがいいと思います。
- ② ^{わたし}私は^{こども}子供にいろいろなスポーツをさせたいと思っています。
- ③ ^{りょうしん}両親は^{わたし}私に^{なら}ピアノを習わせませんでした。
てくれませんでした。
- ④ ^{はは}母は、^{わたし}私が^{だいがくせい}大学生の時、^{わたし}私に^{くるま}車の^{めんきょ}免許を取らせませんでした。
てくれませんでした。

【練習】

- ① ^{かあ}お母さん → ^{こども}子供 「^みテレビを見てもいいわよ」
^{かあ}お母さんは^{こども}子供に^みテレビを見させました。
- ② ^{かあ}お母さん → ^{こども}子供 「^{なん}何でも^す好きなものを^か買っていいわよ」
^{かあ}お母さんは^{こども}子供に^{なん}何でも好きなものを^か買わせました。
- ③ ^{ちち}父 → ^{わたし}私 「^{なん}何でも^す好きなことをしていいよ」
^{ちち}父は^{わたし}私に^{なん}何でも好きなことを^かさせました。
- ④ ^{わたし}私 → ^{こども}子供 「^{コーラ}コーラはだめだよ。^{ちや}お茶ならいいけど」
^{わたし}私は^{こども}子供に^{コーラ}コーラは^か飲ませませんでした、^{ちや}お茶は^か飲ませました。
- ⑤ ^{しゃちょう}社長 → ^{わたし}私 「^{わたし}私の^{くるま}車を使ってください」
^{しゃちょう}社長は^{わたし}私に^{くるま}彼の車を^か使わせました。



(2) [Causative te-form]ください。 Please let me ... / Please allow me to ...

	Group 1	Group 2	Irregular verbs	
	の 飲みます	た 食べます	します	きます
Group 2	飲ませます る ない た なかった て れば	させます る ない た なかった て れば	させます させる させない させた させなかった させて させれば	来させます 来させる 来させない 来させた 来させなかった 来させて 来させれば
	やす 休みます つか 使います えら 選びます	かんが 考えます しら 調べます やめ やめます	かくにん 確認します、チェックします	
			も 持って来ます つ 連れて来ます	

【例】 トイレに行きたいです。 → トイレに行かせてください。

- ① 明日休みたいです。 → 明日休ませてください。
- ② ここに荷物を置きたいです。 → ここに荷物を置かせてください。
- ③ 水を飲みたいです。 → 水を飲ませてください。
- ④ 時間を確認したいです。 → 時間を確認させてください。
- ⑤ 電話に出たいです。 → 電話に出させてください。
- ⑥ もう少し考えたいです。 → もう少し考えさせてください。
- ⑦ ここで待ちたいです。 → ここで待たせてください。
- ⑧ 少し休憩したいです。 → 少し休憩させてください。
- ⑨ ちょっと食べたいです。 → ちょっと食べさせてください。
- ⑩ 今日早く帰りたいです。 → 今日は早く帰らせてください。
- ⑪ 私も手伝いたいです。 → 私も手伝わせてください。
- ⑫ 今日は私が払いたいです。 → 私に払わせてください。

(3) ～は～を[v.i. causative].

(1) make ... ～は～を[v.i. causative].

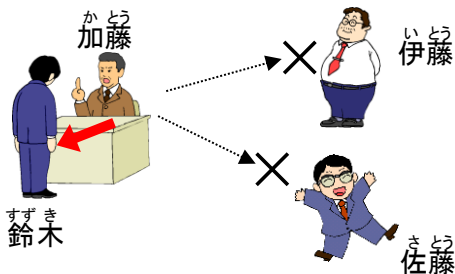


サッカーチームのコーチは田中さん^{たなか}を^{はし}走らせました。

【例】

- ① 私^{わたし}は彼^{かれ}を出張^{しゅつちやう}に行かせました。
- ② 先生^{せんせい}は子どもたち^こをうち^{かえ}に帰らせました。
- ③ 先生^{せんせい}は子どもたち^こを立^たたせました。
- ④ 先生^{せんせい}は子どもたち^こをいす^{すわ}に座らせました。
- ⑤ 私^{わたし}は都合^{つごう}が悪い^{わる}ので、代わりに秘書^{ひしょ}をパーティー^{しゅつせき}に出席させます。

ポイントする時^{とき}(例えばたくさん^たの人の中^{なか}から選ぶ^{えら}ぶ時^{とき})は「を」ではなく、「に」^{つか}を使います。



加藤さん^{かとう}は鈴木さん^{すずき}に^{おおさか}大阪に行かせました。

【練習】

- ① お母さん^{かあ} → 子供^{こども}
「もっと速く^{はや}歩いて！」
お母さんは子供^{ある}を速く歩かせました。
- ② 先生^{せんせい} → 子供^{こども}
「早く帰ったほう^{はやく}がいいよ」
先生は子供^{かえ}を早く帰らせました。
- ③ 上司^{じやうし} → 部下^{ぶか}
「悪いけど、今週^{わる}は日曜日^{こんしゅう}も働^{にちようび}いてください」
上司は部下^{はたら}を日曜日にも働かせました。
- ④ 上司^{じやうし} → 部下^{ぶか}
「明日^{あした}は日曜日^{にちようび}だけど、会社^{かいしゃ}に来て^きください」
上司は部下^{はたら}を日曜日に会社^きに来させました。
- ⑤ 上司^{じやうし} → 部下^{ぶか}
「海外^{かいがい}出張^{しゅつちやう}に行^いってください」
上司は部下^{はたら}を海外出張^いに行かせました。



(2) let ... ・ allow ... to ... ～は～を[v.i. causative].

① お母さん、もう、かぜ、治ったから
外で遊んでもいい？

③ わーい。

② じゃ、晩ご飯まで30分だけね。

お母さんは子供を外で遊ばせました。

① 患者：足のけがもよくなったので、少し歩いてもいいですか。

医者：そうですね。いいでしょう。でも、あまり無理をしないでくださいね。

患者：はい、わかりました。



→ お医者さんは **患者さんを少し歩かせました。**

② 社員：明日、World PC Expo があるんですが、行ってもいいですか。

社長：明日は、会議もないし、かまわないよ。
do not mind/care

社員：ありがとうございます。

→ 社長は **社員を World PC Expo に行かせました。**

③ ご主人：金曜日に会社で、六本木に飲みに行こうかって言ってるんだけど、いいかな？

奥さん：ああ、そう。行ってもいいわよ。

ご主人：悪いね。早く帰ってくるからね。



→ 奥さんは **ご主人を飲みに行かせました。**

(4) ～は[person]を[emotional verb の causative]

“make [somebody] to ...” のパターン

【例】

- ① 私は病気になって、両親を心配させました。
 ② 私は元気になって、両親を安心させました。



【練習】

- ① 鈴木さんはいつもおもしろい話をして、みんなを 笑わせます。 (わらいます)
 ② 彼はいつも約束の時間に遅れて、彼女を 怒らせます。 (おこります)
 ③ 社長はいつも急に予定を変えて、秘書の山本さんを 困らせます。 (こまいます)
 ④ 10年ぶりに国に帰って、家族を 喜ばせました。 (よろこびました)
 ⑤ 木村さんはオリンピックの選手になって、両親を びっくりさせました。 (びっくりしました)
 ⑥ 私は妹のおもちやを壊して、妹を 泣かせてしまいました。 (な泣いてしまいました)
 ⑦ スポーツ選手のドーピングはファンを がっかりさせました。 (がっかりしました)
 ⑧ マリリンモンローの突然の死は人々を 悲しませました。 (かなしみました)
sudden

(5) 質問

- (1) 私は毎週、月・水・金のごみの日に、夫にごみを出させます。

Q1: 誰がごみを出しますか。 夫が出します。

Q2: 誰がごみを出させますか。 私が出させます。

Q3: いつごみを出しますか。 月・水・金(のごみの日)に出します。



- (2) 加藤部長は鈴木さんにレポートの間違いを直させました。

Q1: 誰が直しましたか。 鈴木さんが直しました。

Q2: 誰が直させましたか。 加藤部長が直させました。

Q3: 何を直しましたか。 レポートの間違いを直しました。

(3) 子供は風邪をひいて熱があります。お母さんは子供を家にいさせました。



Q1: 誰が家にいますか。子供が家にいます。

Q2: どうして家にいますか。風邪を引いて熱がありますから。

Q3: 誰が子供を外に出させませんか。お母さんが出させません。

(4) お客様は秘書に「社長が帰るまで、待たせてください」と言いました。

Q1: 誰が待ちますか。お客様が待ちます。

Q2: いつまで待ちますか。社長が帰るまで待ちます。